

<鹿島中学校 学校だより>

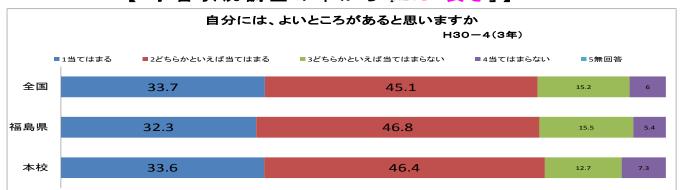
【平成30年10月号②】

本格的な秋の季節の到来です! 《重点目標》『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』

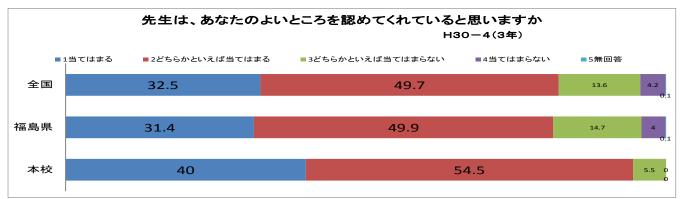
4月17日(火)に実施された「**平成30年度全国学力・学習状況調査**」の結果が学校に届きました。毎年、第3学年の生徒を対象に、今年度は理科を加え、国語・数学の3教科において、市内の基準に合わせると国語や数学は、全国平均を下回っており、理科は、ほぼ全国平均でした。今後とも授業の改善や家庭学習の充実に努めていかなければなりません。改善の一つとして、特に課題である問題の分析を行い、職員で今後の指導方法の改善について確認し合いました。また、生徒たちに対して学習の手引きを使って、学習の再確認を行う予定です。

この調査は、学習内容や時期など考慮し、ただ数値だけで判断するものではありませんが、生徒一人ひとりの学力の現状、生活習慣や学習環境の現状・課題を客観的に把握し分析することで、個に応じたきめ細かな学習指導の工夫と改善を図っていきます。特に、学習状況調査から、全国や県と比較し、本校の良さと思われる項目を抜粋いたしました。

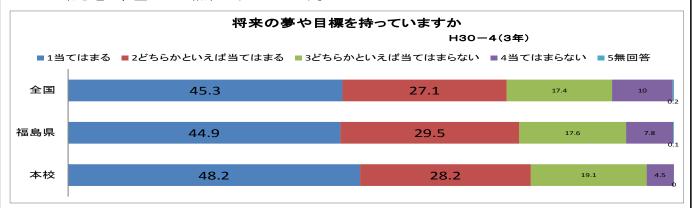
## 【学習状況調査の中からpart I「良さ」】



◇本校の80%の生徒が、自分には「良いところがある」と答えています。県や全国と比較しても同様の望ましい結果表れており、今後もいろいろな面で意識して取り組むことは大切です。



◇県や全国と比較しても、生徒の意識は高く、先生によいところを認めてくれていると考える3年生は、 108名を越し、望ましい結果となっています。



◇この設問に関しては、「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の項目では、本校3年生の76.4 %(88名)が、夢や希望を持っており、その達成ための力を付けていくことが必要と考えます。